

ほんべつ 議会だより

No.97

令和3年5月1日発行



39人の笑顔輝く 1年生

4月8日 小学校入学式

発行／北海道本別町議会 編集／広報広聴常任委員会 北海道中川郡本別町北2丁目4番地1 TEL 0156-22-8123
FAX 0156-22-2147

議会のホームページでは定例会の会議録や活性化の取り組みなどを公表しています。

本別町議会



第1回定例会

第1回 定例会

新型コロナワクチン接種の 関連補正予算等を可決

令和3年第1回定例会は3月2日に開会し、各会計補正予算、条例改正などを審議しました。審議された内容は次のとおりです。

一般会計補正

新型コロナワクチン接種

▼コールセンター



▼バス借り上げ



集団接種を行う総合ケアセンター

老人福祉センターの一 般浴移転

老人福祉センターで行
われているデイサービス
事業等の利用者との接触
感染防止対策として、老
人福祉センターで行われ
ている一般浴について、老
旧養護老人ホームに移転
します。

今回利用により、
利用対象者の範囲や
要件は変更されるのか。ま
た、利用開始はいつからか
します。

現在利用している概
ね60歳以上の高齢者
障がいのある方など利用範
囲は変わりません。工事は
7月ぐらいに完了し、その
後利用開始となります。

答

半年間、日によって
ルートを変えてのバ
ス送迎と農村地域の遠方の
方にはワゴン車での直接送
迎を考えています。

答

ため、ワクチン接種会場
となる総合ケアセンター
までバスを運行します。

問

バス借り上げ時の運
行予定は。

条例改正

消防団員の定員、任免、服務 等に関する条例の一部改正

答

性は。

大変な業務に携わる
団員とも十勝管内の
金額を参考に協議し、
理解いただいた中で提案し

問

ます。

消防団員の待遇改善を
図るため、令和3年4月
から年額報酬及び災害出
動時等の費用弁償を引き
上げます。



日夜、町民の皆さん命と財産を守る消防団員

介護保険条例の一部改正

介護保険料について、令和3年4月から300円負担増の月額6,280円に改定します。

新たな保険料の十勝管内での順位は。

管内では2番目に高い状況です。

問 新たなサービスが増えるから保険料が上がるのか。それとも同じサービスを維持するためか。

答

本別は人口規模の割に、すでに必要なサービスを受けられる体制が整つており、新たなサービスによるものではありません。第1号被保険者の減少及び後期高齢者数の増加により、要介護認定者が増えて、サービス利用量の増加が見込まれることが要因です。

採決の結果
賛成者10人
反対者1人



第1回臨時会

事業
年末年始臨時特別支援

一般会計補正

年末年始の消費繁忙期

第1回
臨時会
開催日
1月26日

令和3年5月1日から固定資産評価審査委員会委員になる
竹田 稔氏
(北7丁目)
の選任(再任)に「同意」しました。

人権擁護委員候補者
荒 文枝氏
(美里別東下1)
今野 勝彦氏
(南1丁目)

の推薦を「適任」と答申しました。



感染対策をして営業するが…

問 外食における実態として、国や道から会食に關して一定の制限を受けていることにより、宴会等が自粛され、町が行つているプレミアム商品券等の経済対策が行き届かない状況のため、飲食店を対象とした

問 飲食店が支援対象だが、小売店等が含まれていない理由は。

において、コロナ禍の影響により著しく売上額が減少した飲食店等を営む中小事業者に対し、その売上減少割合の区分により補助金を交付し、事業所の維持と雇用の確保を図るものです。

令和2年度各会計補正予算

会計	補正額	(補正後の額)	主な内容
一般会計	1億7,757万9千円	(82億1,033万3千円)	感染症対応事業の追加による増 ワクチンの接種に向けた体制整備に係わる増、事務事業の完了に伴う計数整理による減 (臨時会) (定例会)
特別会計	国民健康保険	△9,400万円 (10億5,536万6千円)	事業費確定による減 (定例会)
	後期高齢者医療	248万5千円 (1億4,447万3千円)	広域連合保険料の決算見込による増 (定例会)
	介護保険事業	4,770万円 (10億8,310万5千円)	事業執行見込みによる増 (定例会)
	介護サービス事業	399万3千円 (3億9,571万円)	感染予防対策経費の増 事業執行見込みによる減 (臨時会) (定例会)
	簡易水道	△25万3千円 (1億307万9千円)	事業費確定及び決算見込による減 (定例会)
	公共下水道	△803万9千円 (4億5,541万7千円)	決算見込及び交付金事業確定による減 (定例会)
水道事業会計	640万1千円 (2億3,518万5千円)	消費税納付額確定による増 (定例会)	
病院事業会計	5万7千円 (14億1,574万8千円)	外来救急処置室の改修による増 事業費確定による減 (臨時会) (定例会)	

※第1回臨時会(1月26日開催)含む

令和3年度

3月16日・17日・18日開催

審議時間10時間21分

153の質疑

予算審査 特別委員会

一般会計予算額

歳出（支出）総額 67億7,038万1千円



柏崎秀行委員長

9会計総予算額

歳出（支出）総額 116億394万3千円

一般会計

開町120周年記念式典

記念式典の内容は。
また、記念事業は行われるのか。

答

今回の式典は大規模では行わず、開町記念式典に合わせて、まちづくりに貢献・功績をいただいている方に特別表彰を実施する予定です。

記念事業では、スポーツイベントの実施や、本町出身の講師を招いての講演会の開催等を予定しています。

問 本別公園アスレチック
アスレチック遊具を更新する際の考え方

答

3つのプランを候補とし、各小学校の5、6年生にどの遊具で遊んでみたいかというアンケートを取つて決定しています。今年度は、長い滑り台と展望デッキを計画しています。



新しくなったアスレチックがみんなを待ってるよ

英語教育

今年度の取り組みは。

小学3年生から英語学習が始まっており、すでに幼稚園ではミッキーマウスから英語講師を招き、英語を学べる環境を整えています。今年度からは小学1、2年生についても、教育課程外活動として取り組む予定です。

答

教育が始まっており、すでに幼稚園ではミッキーマウスから英語講師を招き、英語を学べる環境を整えています。今年度からは小学1、2年生についても、教育課程外活動として取り組む予定です。



充実された英語教育（中央小学校）

感染症検査自己負担 助成事業

問 助成内容は。

新型コロナウイルス
感染症で、保健所の
指示により行政検査として
医療機関でPCR検査を受けた場合は、初診料や技術料等の自己負担が発生するため、その金額を補助します。



節電よりも安全を

街路灯の点灯

問 子どもたちの通学路
となつている本別大橋、銀河通りの街路灯が片側しか点灯していない等、暗いことから安全面も気になるが対応は。

答 他の新聞と同様の提
え方をしており、職員それぞれの資料として活
用しています。

新聞購読

問 購読している特定の政党・政治団体が発行する新聞は一般紙との理解か。また、その活用方法は。

一般会計予算に対する修正案の提出

梅村委員：修正案提案説明

【修正案】

総務費のうち、需要費 27万1千円（4万2千円減額）
政党機関紙1紙のみの購読は、政治的中立性から考えて不適切であり、減額修正を要する。

修正案に対する質疑

阿保委員

問 他の政党紙も情報収集手段として購読すべきということか。

梅村委員

答 そのような考え方もあると思う。現在購読している政党機関紙についてはどのように使われているか知らない職員も複数いることから、公金による購読は必要ない。

原案に対する賛成討論

阿保委員

情報収集手段として政党機関紙を購読することは、その裁量の中で判断されているもので問題ないと考える。必要であれば他党の政党機関紙も取るべき。

修正案は、賛成者1人、反対者9人で否決されました。
原案は、賛成者9人、反対者1人で可決されました。

地域おこし協力隊

新たに採用される協力隊の業務内容は。

答 観光情報の魅力等を発信する観光推進員1人、移住相談や移住支援サポート等を行う移住定住推進員1人、農業の担い手研修や農業振興への取り組みを行う農業支援員2人を予定しています。



観光推進員の小池瑞希さん

答 北海道で管理を行つておる、胆振東部地震以来、節電による電力削減のため交差すつ点灯しています。交差点部分については要望を行い改善されましたが、今後も引き続き明るくするための方策を考えます。

学校給食

問 地元食材の使用率は。

答 令和元年度の使用率は全体の49・5%と5割ほどで、主に、ジャガイモ、玉ねぎ、大根、ゴボウを使用しています。



私たちが届けます 安心・安全な給食を

土づくり奨励特別事業

堆肥・緑肥の使用等による土づくりをより効果

答 別事業において、生産者の土づくりに対する取り組みの推進と経営の安定化を目的とした土壌分析診断にかかる費用を一部助成します。

問 緑肥が補助対象外になる理由は。

答 別事業において、肥減農薬を行い、緑肥をまいてすき込むという事業があり、そちらで対応しております。当該事業では補助対象外となります。

答 地域包括ケア病床とは、入院治療後、病状が安定した患者さんへリハビリや退院支援等、在宅復帰のための支援を行う病床です。

現在は60ある病床のうち10床を包括ケア病床としています。

答 その通りです。今後も包括ケア病床の増床を取り組みます。

後期高齢者医療特別会計

問 保険料5・9%増の理由は。

答 特例軽減が7・75%軽減から7割軽減に変わることと、所得の影響を考えています。

病院事業会計

問 地域包括ケア病床が導入されたが、経営改善に向けた目玉の取り組みか。

病院事業会計

原案に対する反対討論

梅村委員

広尾町のように独立行政法人化、運営の主体を民間に変えて収支改善と医療の質の向上を図るべき。現予算提案は、それらの具体的期待を抱けない。

原案に対する賛成討論

大住委員

地域包括ケア病床による增收が見込まれ、病院調査特別委員会でも議論されており、町民の命と生活、安全を守るために必要である。

賛成者9人、反対者1人で可決されました。

後期高齢者医療特別会計

原案に対する反対討論

阿保委員

保険料は引き上げ傾向で暮らしは圧迫されている。本制度の根本的見直しか廃止を行い、高齢者が安心して医療にかかるようにすべき。

原案に対する賛成討論

梅村委員

制度に対する疑義であり、運営主体は町ではなく広域連合。見直しや廃止に対する具体的対案も示されていない。相応の受益者負担を担っていただくべき。

賛成者9人、反対者1人で可決されました。



大雪時 みんなが大変 除雪

梅村議員 公営住宅入居者は単身の高齢者等も多く、冬期間の生活に手助けが必要とされるがその体制が整つておりません。

①公営住宅入居者の高齢者と障がいがある方の割合は。除雪等に手助けが必要との認識はお持ちですか。②歩道への通路、駐車場の通路など共用部分の除排雪、雪下ろしは役場で管理すべきが本来

大雪時 みんなが大変 除雪

梅村議員 公営住宅入居者は単身の高齢者等も多く、冬期間の生活に手助けが必要とされるがその体制が整つておりません。

①入居割合は向陽町が83%など、全体で64%となり高齢者の独居は36%です。手助けが必要との認識はあります、自助、共助を基本としています。②大雪時に雪下ろしをするという感覚が欠如しており、反省もしています。

同時に町民の皆さんの中にコロナ感染の不安が増しているように思います。

全町民（希望者）を対象としたPCR検査を実施する必要があると考えますが見解を伺います。

医療機関、検査機関の協力が不可欠です。また、検査を受ける側の正しい理解も必要と考えます。

したがつて無症状の方に対するPCR検査については、これらの動向や今後のワクチン接種の効果などを総合的に勘案し、検査体制の構築を図りながら慎重に検討を進めた

一般質問

5人の議員から9問



梅村智秀議員

なのに、それを入居者にお願いしているという事を改めて、役場として公助の体制を強化するべきです。③公住管理の能率化と職員の負担軽減、入居者の安全性や快適性のため小型重機の導入や除雪機貸出し制度を設けては。

阿保議員 国の第3次コロナ対策臨時交付金1億1,626万円が本町に交付されます。現時点でも飲食業はじめ、影響を受けている事業者は深刻な状況と考えます。その支援を目的とする交付金の活用は、引き続き重点的なものと考



阿保静夫議員



暮らし

高齢者等にやさしい冬期の公営住宅管理を巡回を強化し入居者の安全措置を図つてまいります

答

今こそ町民安心のPCR検査を検査体制の構築を図りながら慎重に検討を進めたい

答



市販されているPCR検査キット

高橋町長 無症状の方に広くPCR検査を行うためには、

医療機関、検査機関の協力が不可欠です。また、検査を受ける側の正しい理解も必要と考えます。

したがつて無症状の方に対するPCR検査については、これらの動向や今後のワクチン接種の効果などを総合的に勘案し、検査体制の構築を図りながら慎重に検討を進めた

ものじり博士から



行政

ふるさと産業開発センター等の遊休施設の今後は

答 利用価値を検証し 売却可能資産の範囲を明確にします



大住啓一議員



ふるさと産業開発センター（共栄）

クラウドファンディングとは…

主にインターネットを通じて不特定多数の人々から資金を調達する仕組みです。自治体では、解決したい課題を具体的にプロジェクト化し、その事業に共感し応援してくれる人々から寄付を募っています。

大住議員 遊休施設の活用については、有効に利用されるべきものと考えますが、ふるさと産業開発センターや静山研修センター等の公共施設において、十数年間使用しているのか伺います。

①公共施設等のあり方について、過去に一般質問でも議論し、町民の方々へも説明を行っていますが、施

高橋町長

①人口減少を踏まえた公共施設のあり方を検討し、運営方法の見直しを進めます。②現時点で貸し付け、譲渡に至つたものはあります。③現時点で、運営方法の見直しを進めます。

柏崎議員 ふるさと納税の収入は今後も有用な財源として増収が見込めると考えます。

設の現状と今後の進め方は。②今後使用する考え方のない施設について、譲渡・売払いの考えは。③施設を譲渡なり売合う場合、議会や町民の方々への説明はどのように考えているのか。

クラウド

①府内に設置したワーキンググループについて、目的と進め方について伺います。

②実施したクラウドファンディングについて、どう評価しているのか伺います。

柏崎秀行議員

①ふるさと寄付金事業の推進によって魅力発信と地域活性化につなげるため協議を行い、クラウドファンディング方式の導入について集中議論を進めてきました。

②6・2%の達成率であり、金額的には大きな成果ではなかったが、初の取り組みを開始できることは評価できます。

③本町として重要な財源であり、活力あふれるまちづくりのための事業と強く意識をして事業推進に努めたいと思います。

実施したクラウドファンディングの評価は

答 目標額には達せず金額的には大きな成果ではなかつたです

あなたの寄付が未来の本別町の子どもたちに届く。「本別交通公園」再生プロジェクト

北海道本別町

まちづくり・地域活性化



なぜここに？サイト選びは慎重に

復命書とは…

役場処務規程で、出張又は外勤より帰庁したときは、その顛末を文書をもって上司に復命することとしており、職員は帰庁後に復命書を作成しています。ただし、町長を含む特別職にはこの規程は適用されません。



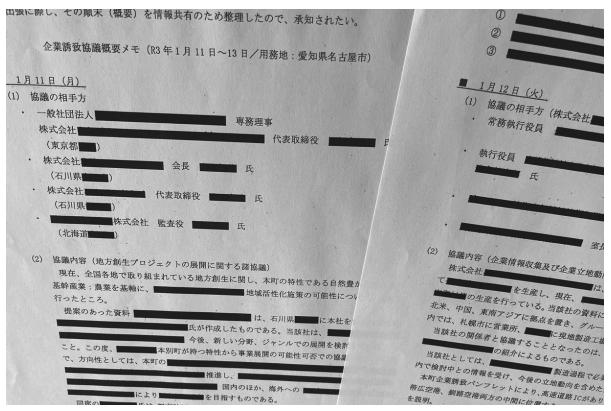
高橋町長

①雇用の確保のため企業誘致協議の機会を生かすことが重要と考えました。
②社会的経済活動の一環として企業誘致は重要な政策課題ですが、今回は不要不急の要件ではないと認識しています。対策は万全に取りました。

③復命書が存在しないことから目的が不明で、顛末書が全て開示されていない中で、9万7,700円の旅費の使途が不明で不透明であると思うが。

①昨年末に続き、感染拡大地域へ出張した経緯は。
②不要不急の移動は避ける旨の緊急事態宣言との整合性は。

③役場の規程で職員が出張した時は文書にて復命しますが、町長にはその定めがないことから復命書はありません。顛末書も今まで作った事はありませんが開示請求が来たので、黒塗りのところは違和感があると思いますが開示しました。企業誘致について議会への報告は致します。



実際に開示された顛末書

高橋町長

①行政組織としての共通認識度は低いが、基本的人権の尊重などの観点から啓発や研修を行い、行政組織としてのスキルアップを図ります。実施に向けては調査研究をし、相談窓口の設置をしながら努めていきたいです。

佐々木教育長

②現在は、保健体育、道徳等で学習しています。今後は教職員全員の理解が大切であり、研修機会の充実を図るなどの取り組みを進めます。

答 感染症対策を万全に取り対応しました

答 調査研究をし、相談窓口の設置をしながら努めたい

答 感染症対策を万全に取り対応しました

答 調査研究をし、相談窓口の設置をしながら努めたい



先進的な取り組みを行う大阪市淀川区のポスター



福

社

福祉灯油等光熱費や紙おむつなどの購入補助を

答 賢明な判断が必要で実態を把握して検討します。



藤田直美議員



光熱費補助の充実を

藤田議員 低所得高齢者や障がいがある方の生活の安定を図るため、光熱費や常時おむつが必要な方など、日常生活に係る費用の一部を補助すべきです。

①本別町は11月の灯油価格に基準をおいて福祉灯油等事業

業を行っていますが、コロナウイルス感染防止の換気による光熱費負担の軽減をし、世帯の状況に合わせて毎年支給する考えは。

②在宅介護に係る費用の主なものは介護サービスの利用料と紙おむつなどの消耗品です。介護者への経済的、精神的負担を軽減するため、紙おむつ購入費の補助をする考えは。

高橋町長 ①福祉灯油等事業は各市町村の裁量で事業が展開されています。適時適切に判断しながら事業を継続していくきます。コロナ感染症に関するかかり増し経費については別な形で支援を検討します。

②日常生活品ニーズ調査などで経済的負担の中に紙おむつも入ると考えます。対象者の範囲など賢明な判断が必要で、実態を把握して検討します。

サービス付き高齢者住宅の必要性は

答 サ高住整備などの検討・整理を進めます



平成30年に整備された陽だまりの家（仙美里元町）

阿保議員 高齢化が進む中、対応の一つとしてサービス付き高齢者住宅（サ高住）等の整備があります。

第8期銀河福祉タウン計画の高齢者アンケートでは、約6割の方が自宅での介護サービスを希望する一方、サービスを受けている方の4割、受けている方の約2割以上が町内外の施設入所でのサービ

スを希望していました。
管内自治体でもサ高住、ケアハウス、軽費老人ホームなどの整備が行われていますが、その設置スタイルは公営、民間それぞれあります。

本町においても高齢者が一定の生活支援を受けながら国民年金程度の費用負担で利用できる高齢者施設、住宅等の整備はますます必要と考えますが見解を伺います。

高橋町長 サ高住などの自宅と介護施設の中間的住まいは今後もニーズが高まる予測しています。特別養護老人ホームの在り方と併せ、グループホームやサ高住などの施設整備の検討・整理を進める考えです。



業

商店街を守ろう！コロナ支援の拡充を

答

**不安にならぬよう財源対策をとり
全力を尽くします**



大雪時 商店街も 皆大変

梅村議員 これまで町民の生活を支え、町の活性を創出していくためいた商工事業者の皆様に今こそ恩返しをする必要があります。

①これまでの対策は飲食店を対象としたものが多く、その恩恵を受けにくい業種もあります。飲食店が特に厳しいことも事実で、困つてからではなく困る前に、改めて飲食

店、他業種についても用途が柔軟で大型（多額）のコロナ経済支援が必要です。財源は基金等の柔軟な活用と、町長ご自身の給与、賞与、退職金等の減額を充てる強いお気持ちちはお持ちですか。

②商工事業者の高齢化も進み、店舗前や駐車場の除排雪が大きな負担となっています。経済面、後継者問題等もあり経営継続の意欲を失いかねない実情があり十分な対策が必要です。

高橋町長 ①商工会とも協議を継続しており、引き続き必要な支援を講じてまいります。身を削るという部分については答弁を差し控えます。
②生活環境整備の除雪が不十分との声もある中、高齢化社会を迎えるべき事項だと思っています。

第1回定例会では意見書が2件提出され、原案のとおり可決されました。可決された意見書は、衆議院議長、内閣総理大臣など関係機関へ送付しました。

【要旨掲載】
議院議長、内閣総理大臣など関係機関へ送付しました。

意見書

高レベル放射性廃棄物の最終処分場にしないことを求める意見書

米の需給改善と米価下落の歯止め策を求める意見書

コロナ感染拡大による需要の消失で、米の過大在庫が生じ、市場価格が大暴落しています。さらに消費減少が止まらず米農業者の経営は悪化して、流通業や販売店、地域経済に深刻な影響を与えます。

国は従来の政策的枠組みにとらわれず、過剰米の緊急買入れやミニマムアクセス米輸入の大削減などを行うことを求めます。

提出者
阿保 静夫

・採決の結果
賛成10人
反対1人



討論

提出者 黒山 久男

反対者..梅村議員
北海道だけの問題ではない、充分な対話の機会がない現時点での提出には反対。

賛成者..大住議員
地域の要望、意見を述べている、本意見書の趣旨は理解でき賛同する。

議会から
要望

コロナに負けない 笑顔で暮らすまちづくり

新型コロナウイルス感染症の感染防止等対策として、議会から7項目の事業を要望し、そのうち5項目の事業が実現しました。



340万円

対象から外れていた令和2年
4月28日から令和3年4月1
日までに生まれた子を持つ世
帯に10万円を給付

小中学校の手洗い場を 自動水栓に



151万円

ハンドルに触れることなく水
道の開閉ができるよう自動水
栓を設置

本別町議会議員さんへ

水道を自どうのじゃぐちにしてくれて、ありがとうございます。コロナで手をあらうがい数かひふえて水道がいつもびっちょりになつていて、よくとこががいえてたいへんでした。自どうのじゃぐちがいできたおかげで、ぐくどさうがい少なくなつてたすかりました。これからもコロナにかんせんしないように手あらいをつけていきます。

本別中おう小学校二年一組

子どもたちからのお礼の手紙に議員もみんな
感激しています 本別町議会議長 高橋利かつ勝

小中学校に エアコン設置



625万円

夏季の室温対策のため、
各小中学校の保健室に
エアコン1台を設置

福祉・医療施設へ 支援金交付

720万円



公共施設に 非接触式体温 測定器設置

280万円





協力いただいた職員アンケート

各委員が考える病院運営
今後の病院運営の方向性について、独立行政法人化により存続との意見もありましたが、概ね地域包括

職員アンケートの実施
アンケート調査は105人に配布し、回収率78・1%となりました。職種を特定せず無記名のアンケートとし、内容は仕事のやりがいや職場環境、

地域連携室

当委員会では、コロナ禍であるため、視察や病院職員との懇談を見送り、病院職員を対象にアンケート調査を行いました。

コミュニケーション、患者さんからの評価などについて調査を行いました。自由記述の欄も設け、多くの意見を見いただき、職員にとても関心が高かつたことがうかがえます。

その後、この調査をもとにそれぞれの委員が考察をし、接遇研修やコミュニケーション、相談体制の充実など課題解決について質疑、聴取を行いました。また、新改革プランの進捗状況や地域包括ケア病床がスタートし、その後の経営状況と今後の経営推計、診療科減

ケア病床などによる経営改善に期待をしており、公立病院として現規模により存続させるものとなっています。ただし、今後的人口減少を踏まえ、経営状況によっては規模縮小による経費削減、人員体制の検証が必要であるとした意見となっています。

今後も特別委員会として、経営及び運営について注視し、引き続き調査・研究を続け、10月を目処に病院運営に関する報告書をまとめます。

病院調査 国保病院の運営に関する調査 特別委員会報告



今後も期待する地域連携室

3月定例会で2度の懲罰動議提出

3月に開催された定例会で、梅村議員に対して懲罰動議が提出されましたので、その経緯についてお知らせします。

○令和3年3月9日
(3月定例会)

懲罰動議の提出
提出者：藤田議員
阿保議員

梅村議員のSNSによる投稿に起因して、町国保病院との関係が失われ、円滑な会議運営を阻害したことを理由に懲罰動議が提出

○令和3年3月15日

懲罰特別委員会の開催
(大住委員長)

審査の結果：
町国保病院との信頼関係を大きく失わせ、委員会運営に甚大な支障を与えたため、議場における「陳謝の懲罰」を科すことに決定 (本別町議会会議規則 第104条違反)

○令和3年3月22日
(3月定例会)

懲罰特別委員会の委員長より審査報告がなされ、全員賛成で可決

議決に伴い議長から陳謝文の朗読を命じたが、梅村議員はそれを拒否

▼
議長の命に従わなかつたため、新たに懲罰動議が提出
(提出者：藤田議員、阿保議員)

再び懲罰特別委員会を設置
継続審査

(1) 町財政の現状

町財政の現状と今後の見通し及びふるさと納税の取り組みについて

調査日／令和3年1月29日

総務 常任委員会

委員会レポート

平成27年度から令和元年までの5年間の決算対比では、歳入において地方交付税が約3億7千万円の減ります。

「町税の推移」町税は、平成22年度が約9億8千万円、10年後の令和元年度も9億8千万円となつております。概ね9億円台で推移していま

繰入金が約6億8千万円の増となっています。

「基金残高」基金は、平成27年度においては、全基金残高が約35億2千万円で、令和元年度は、約27億3千円の減となっています。

「町税の推移」町税は、平成22年度が約9億8千万円、10年後の令和元年度も9億8千万円となつております。概ね9億円台で推移していま

写真で見る議員活動

防災資機材を整理しました

3/25

議員会加入の議員11人が参加し、ボランティアで旧本別学童保育所（弥生町）に保管している町の防災資機材の梱包を解く作業を行いました。



魅力がいっぱい ふるさと納税返礼品

(2) ふるさと納税の取り組み

平成26年度よりふるさと納税に取り組み、現在までの寄付総額は3億6千万円です。近年では保育料軽減事業や学校給食費軽減事業などに活用しています。

また、返礼品は首都圏等の寄付者のニーズを意識した選定に取り組んでいます。

(3)まとめ

財政については、財政調整基金が5年間で約7億9千万円の減となっていることから基金の一元化等を行うことが必要です。

ふるさと納税は、クラウドファンディングの取り組みに期待します。

(2) ふるさと納税の取り組み

平成26年度よりふるさと納税に取り組み、現在までの寄付総額は3億6千万円です。近年では保育料軽減事業や学校給食費軽減事業などに活用しています。

また、返礼品は首都圏等の寄付者のニーズを意識した選定に取り組んでいます。

(3)まとめ

財政については、財政調整基金が5年間で約7億9千万円の減となっていることから基金の一元化等を行うことが必要です。

ふるさと納税は、クラウドファンディングの取り組みに期待します。

(1) 町財政の現状

本町でも、ワクチン供給の開始後速やかな接種が可能となるよう、令和3年1月15日に副町長を班長とする「新型コロナワクチン接種推進チーム」を設置し、健康管理センターに事務局を置くとともに、2月19日付けで人事異動を行い、接種体制の強化を図りながら準備を進めています。

ワクチンの接種は、町国保病院に委託し、医師1名、看護師3名の体制で、当面週5日程度行うとともに、

接種の順位は、国が示す優先順位のとおり、①医療従事者等、②65歳以上の高齢者、③基礎疾患有する方や高齢者施設等の従事者、④それ以外の方との順序でワクチンを受けていただく見込みとなつております。接種費用は無料となつています。



万全な体制で臨みます ワクチン接種模擬訓練

被接種者に副反応が起つた際に速やかな応急対応ができるよう、また、密を避けるため、総合ケアセンターを会場とし、接種を希望される方の足の確保にも考慮しながら、集団接種方式とすることで調整を図っています。

行政報告

第1回定例会において、町長から行政報告がありま

した。（抜粋）

新型コロナウイルスのワクチン接種に向けて

いまだに収束の兆しが見えない状況の中、国では、16歳以上の方を対象として、接種期間を令和4年2月28日までと定め、全国民に提供できるワクチン数量を確保することを目指しています。

今後のスケジュールにつ

いては、町広報紙等を通じて町民の皆さんに周知をしていきたいと考えています。

また、新型コロナウイル

スのワクチン接種は、しっかりと情報提供を行つたうえで、本人の同意を得て受けたいたくことになりますので、予防接種による感

染予防の効果と副反応のリスクの双方について理解いただけるよう、町民の皆さまへの説明に努めてまいります。そのため、町としても、3月中旬を目処に健康管理センター内にコールセンターを開設し、町民の皆さまからの問い合わせや相談に対応する体制を整える予定であります。

議員協議会が4月16日に開かれ、65歳以上の方と高齢者施設等の従事者約2,400人を対象に、5月10日より接種開始する旨の説明を受けました。なお、65歳以上の方は4月19日から予約が開始されています。

東児童館を閉館へ

現在、東児童館及び栄町



3月末で閉館された東児童館

児童館の2館において、そぞれ児童館事業を行つてますが、近年、子どもの数の大幅な減少とともに、児童館の代替機能を有する様々な事業を展開しております。子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。

こうしたことから、児童館の利活用・集約など、今后のあり方については、これまで子ども・子育て会議を中心に関議を重ねてきたところです。

円滑な議会の運営を期するため、議会運営について協議し、意見調整を図る場として設置された委員会を言います。本別町議会では、3常任委員会の委員長と議長から指名を受けた、合計5人の委員で構成されており、①議会の運営に関する事項、②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、③議長の諮問に関する事項について調査を行つています。具体的には、議席や議事の順序を定め、議席や議員が一般質問、質疑を行うにあたつて、発言順序や発言時間について調整します。また、議規則、委員会条例など、委員会の構成に關わる事項を決めます。

議会用語の解説

『議会運営委員会』

議会の改革・活性化についても取り組んでいた議会の構成に關する事項として、議会の運営を調整したり、議

**6月の定例会は
8日開会
16日一般質問
を予定しています**

議会のホームページで一般質問の通告内容が閲覧できるようになりました。



最新情報は

本別町議会

検索

議会日誌

[2 月]

- 16日 議会運営委員会
19日 十勝町村議会議長会
定例会（帯広市）
22日 一部事務組合議会（帯広市）
24日 議員協議会、総務常任委員会、
産業厚生常任委員会
25日 本別町国保病院の運営に関する
調査特別委員会
26日 議会運営委員会



- 15日 罰罰特別委員会
16日 各会計予算審査特別委員会
17日 各会計予算審査特別委員会
18日 各会計予算審査特別委員会、
議会運営委員会
19日 議員協議会
22日 本会議（議案審議）
25日 議員会ボランティア、
議会運営委員会
26日 広報広聴常任委員会

[3 月]

- 2日 第1回定例会開会、
議員協議会、議員会役員会
4日 議会運営委員会
8日 本別町国保病院の運営に関する
調査特別委員会
9日 本会議（一般質問）
10日 本会議（議案審議、予算提案）
11日 本会議（予算提案）、議員協議会、
広報広聴常任委員会



- 12日 広報広聴常任委員会
14日 産業厚生常任委員会
所管事務調査
16日 議員協議会、懲罰特別委員会
19日 広報広聴常任委員会
23日 総務常任委員会所管事務調査
27日 第2回臨時会、議会運営委員会
28日 十勝議長会定例会
30日 議員会ボランティア





まちづくりに
若い力を

本別高校 前校長
近藤浩文さん

趣味はコーヒー焙煎で、同じ豆を焙煎の加減を変えたり、温度の異なるお湯で抽出することで、味わいが変化するのを楽しんでおり、科学実験のような趣味とのことです。また、現在は自宅での筋トレにも熱中しており、連續200日を達成し、辛いのにやめられなくなつてしまつたと笑顔で話されました。

今回のインタビューを通して、改めて本町の教育に尽力されたことに感謝いたします。

議会報告会 町民懇談会 のお知らせ

各会場に議員がおじゃまします

昨年度は開催できなかった町民懇談会ですが、今年は感染予防対策をとりながら、次の日程で開催を予定しています。

お越しの際はマスクの着用及び入場される際のアルコール消毒、検温をお願いし、体調のすぐれない方は参加をご遠慮いただきますよう、ご協力をお願いいいたします。

令和2年度からコミニュニティスクールを取り入れ、地域課題を探求する「どちら創生学」では、役場職員や地域の方々が「コーセー」として生徒の探求活動をサポートする体制が構築されおり、昨年は1年生が「豆を使つたスイーツレシピ」を開発し、町内のふるさと給食のメニューになつたと、写真を見せて詳しく説明されました。また、2

年生は農協と連携して「レトルトカレー」を作り、本年4月に商品として販売されるなどの成果がありました。その結果、本年3月に十勝管内の教育実践表彰を受賞し、生徒の自信にもなり、関係者の方々に感謝したいと語られました。

議会だよりについて
は、町政の事が分かり
やすくまとめてい
るお褒めの言葉をい
ただきました。議会と
の関わりでは、一昨年
は生徒の議会傍聴を行
い、今年は探求活動の
成果を議場で「模擬議
会」として提案する計
画となっています。

開催日時 (終了時刻は予定)	開催場所及び班体制
5月25日(火)	<p>午後 6 時30分 ↓ 午後 8 時30分</p> <p>勇足地区公民館 高橋議長、大住議員、 水谷議員</p> <p>仙美里地区公民館 藤田副議長、阿保議員、 山西議員</p>
5月26日(水)	<p>午後 6 時30分 ↓ 午後 8 時30分</p> <p>中央公民館 高橋議長、柏崎議員、 方川議員、黒山議員、 梅村議員</p> <p>午後 7 時00分 ↓ 午後 9 時00分</p> <p>美里別地区公民館 藤田副議長、篠原議員、 石山議員</p>